

第8回士別市新型コロナウイルス感染症対策本部会議

日時：令和2年4月23日 午後4：00～

会場：来賓室

出席者 牧野市長、 相山副市長、 中峰教育長、 三好副院長
中館総務部長、法邑市民自治部長、田中健康福祉部長、井出経済部長、千葉建設水道部長
武田朝日支所長、鴻野生涯学習部長、加藤市立病院事務局長、柳消防長
青木総務課長、丸財政課長
庶務 保健福祉センター 松ヶ平

協議事項

1. 施設閉鎖に伴う指定管理及び業務委託の補償に関する方向性

- ・いきいき健康センターの清掃業務は、障がい者優先調達推進法に基づき、障がい者就労支援事業所に委託しているが、作業に従事する方は、就労訓練機会確保の観点から毎日固定されておらずB型事業所での訓練と合わせて交代で行われていることから、契約変更は行わない。
- ・教育委員会関係の施設（図書館・給食センター・文化センター等）は休業に伴う人件費等の影響が考えられるが、施設での業務等が無い場合には、病院で警備業務の人員不足が生じている状況もあり、可能であれば休業のあいだ病院業務に入って貰えるか調整。

2. 第1回臨時会で補正予定の物品の管理について

- ・4月28日に新型コロナウイルス感染症にかかる消耗物品の補正を提出
- ・市民窓口には、感染防止のためビニールを貼付し対応
- ・アルコールの在庫保管について、危険物取扱として消防法に規定されており、間仕切りの無い1つの棟に保管出来る量（指定数量）が400リットルとなっているので、分散して保管。

3. 大型連休明けを含めた当面の各公共施設の対応について

- ・ぷらっとは、道からサウナの自粛要請があるため、風呂のみ開設。自宅にお風呂のある世帯は利用を控えて貰い、士別市民のみの利用とする。
- ・翠月は明日決定。
- ・日向温泉は4月25日から5月6日まで全館休館。
- ・羊と雲の丘、バーベキューハウス、くるるん、サイクリングターミナルは、4月29日から5月6日まで全館休館とい、アルコール類の提供を4月25日から4月28日まで19時までとする。
- ・我が舎は公衆浴場の役割があり、7～8人困る人がおり、サウナは閉鎖し、風呂のみ開設。
- ・朝日しらかばキャンプ場は例年5月1日オープンだが、5月6日まで休止。それ以降は委託先と協議しながら開設の判断をする。
- ・農産物加工施設（の一む）は4月28日から5月6日は休止とし、それ以降は状況を見ながら決定。

※判断の時期は国、道の判断が出た段階で、連休中であっても、早急に会議を開催し、市の方向性について市民に周知する。

4, その他

- ・補正予算関連

市内経済については、宿泊施設、飲食業、士別ハイヤーや士別軌道など、かなり厳しい状況と伺っている。商工会議所とも協議をしながら、コロナが一定程度収束した段階から、経済の活性化のためにプレミアム券の販売等検討（飲食券をつけたもの）。

- ・今後、市内の事業所応援を含め、昼食等でテイクアウトの物を利用するなど、各職場で1カ所に集中しないように協力していく。

- ・国の1人10万円については、企画課で対応する。3ヶ月で対応予定。

総予算 18億2千万規模 事務費 2千6百万程度